

3類型	農林水産物	番号	8
地域資源名	そば、茶、ハモ、うなぎ	認定日	平成21年10月22日
地域	鹿児島県志布志市	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名：初夏に収穫できる春播き新品種「春のいぶき」を活用した新商品「夏茶そば」等の開発と販路開拓

会社名：株式会社益田製麺

所在地：鹿児島県志布志市志布志町
安楽254-12

連絡先：TEL:099-472-0315
FAX:099-472-1822

H P：http://www.masudamen.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

春まき栽培向けのそばの品種として開発された「春のいぶき」を原料に、創業以来蓄積してきた製麺技術と多様な素材を活用するノウハウを活かした、香りが良く新鮮な「夏そば」の開発及び、粉末にした茶を練り込んだ「夏茶そば」、鰻、うなぎ等を用いた新商品の開発及び販路開拓に取り組む。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

夏期に消費のピークを迎えるそば麺には、通常前年秋に収穫されたそばが使用されているが、春のいぶきを活用することで、収穫したての新そばを夏そばとして供給することが可能となる。
期間限定のオンリーワン商品として優位性があると考えている。

◆市場性

現在国内で製造されているそばの80%以上を中国産が占めている中で、安心・安全で収穫したての国産そばと茶、鰻、うなぎ等の新鮮な素材を用いた商品づくり目指しており、事業性はあると考えている。

◆販路

百貨店、空港・JR売店等の既存の販路やインターネット、通信販売に加えて、「夏そば」の特徴と希少性を活かし、高級志向のギフト用等、新たな販路開拓にも取り組む。

地域資源における関係事業者との連携

百貨店や空港、SA、JR等と販路開拓について連携し、原材料の確保については地元農家を主体に協力体制を構築する。



【 春のいぶき 】